

## TOTO

## 自動ハイタンクバルブ

TEH10型 TEH11型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

この商品はコントローラからの信号を受け（又はスイッチ操作により）自動的にハイタンクへの給水、止水を行う装置です。  
なお、感知式ハイタンクバルブセットとしてご使用の場合はコントローラの「施工説明書」と併せてご覧ください。

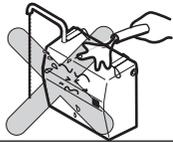
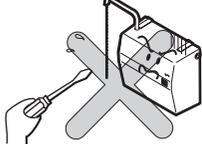
## 1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

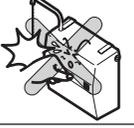
- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。

## 警告

 <b>禁止</b>	信号装置や機能部に水をかけないでください。 電気製品ですので、火災・感電の原因になります。	
	直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。 火災・故障の原因になります。	
 <b>分解禁止</b>	修理技術者以外の方は、この説明書に記載された項目以外は絶対に分解・改造は行わないでください。 故障・感電の原因になります。	

## 注意

 <b>禁止</b>	商品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障・水漏れの原因になります。	
	凍結のおそれのある場所では使用しないでください。 故障・事故の原因になります。	

## 2 仕様

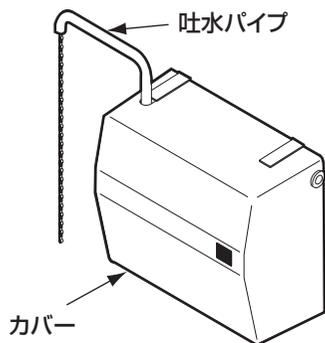
外 寸	270 (幅) × 235 (高さ) × 135 (奥行)
電源電圧	AC100V 50-60Hz
消費電力	1.4W 作動時25W (15~30秒)
周囲温度範囲	1~40℃
給水部接続	15A(PJ1/2)
給水圧力	最低必要水圧：0.02MPa以上 最高水圧：0.75MPa
吐水量	0.02MPaにて最大5L/min
洗浄間隔	止水栓によりハイタンクへの給水量を調節し、適時設定可能
取付ボルト	M6×50 (AYボルト4本)
使用水	水道水

### 3 取付け前に

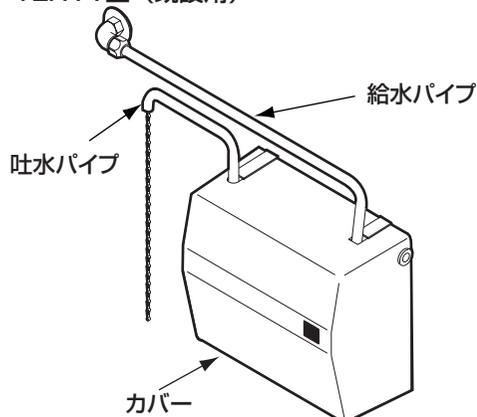
- 電気工事と水道工事は十分工程を打合わせの上、行ってください。
- 万一の危険防止のため必ず過電流遮断器及び漏電遮断機を設置してください。
- アース端子付きですので必ずD種接地工事を行ってください。
- コントローラとの接続線（感知式ハイタンクバルブセットの場合）、電源線、アース線は現場でご用意ください。  
・使用電線— $2\text{mm}^2$ 又は $\phi 1.6\text{mm}$ 以上の600V絶縁電線又はケーブル
- 取付板は水平にしっかりとAYボルトで固定してください。
- 配線の際は所定の配線専用の穴をご利用ください。カバーを切り欠いたり、穴をあけたりすることは絶対におやめください。ほこりや水滴などが侵入し、端子台に付着すると火災に至る可能性がありますので必ず標準施工で作業を行ってください。

### 4 商品の確認

TEH10型（新設用）

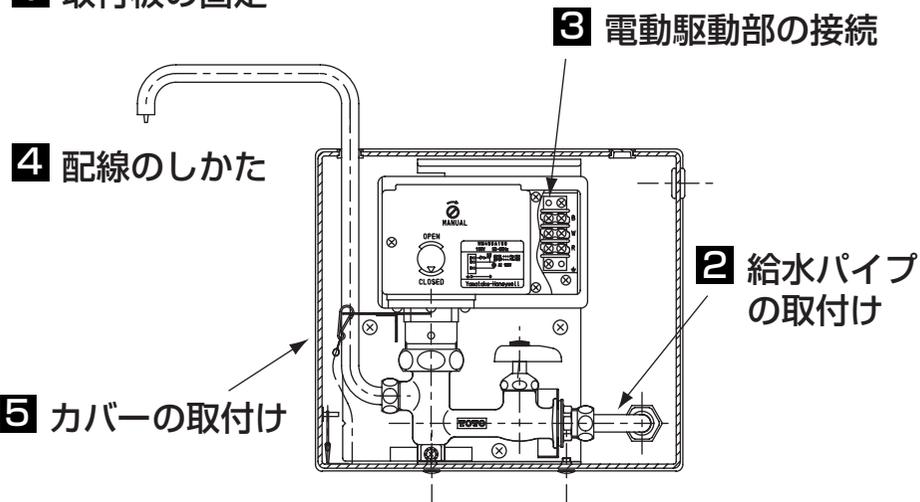


TEH11型（既設用）



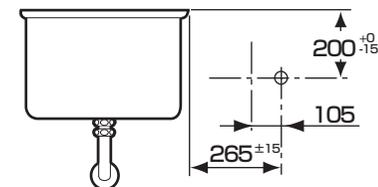
### 5-1 施工手順

#### 1 取付板の固定

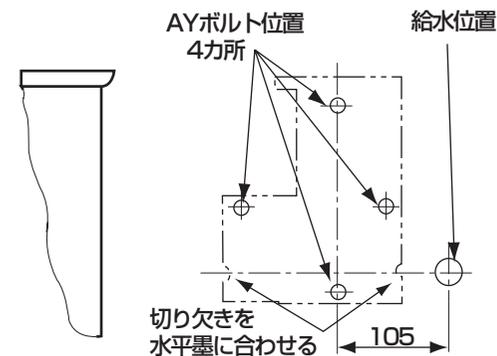


#### 1 取付板の固定

①給水位置を確認し、墨出しをしておく。



②取付板を墨に合わせて、取付穴位置を現物合わせで決定し、下穴をあける。

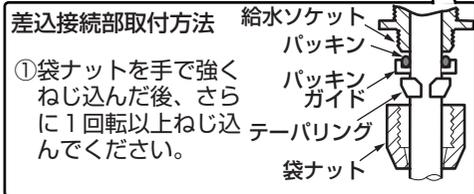
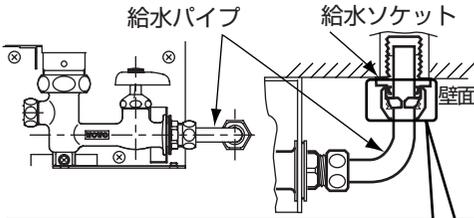


③取付板を固定する。

AYボルトで強固に締め付けてください。

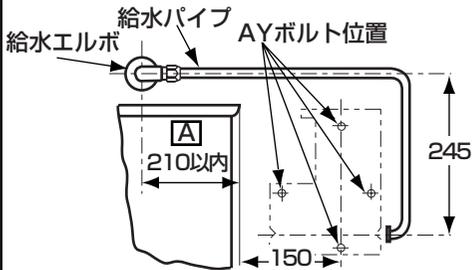
## 2 給水パイプの取付け

①給水パイプを取り付ける。



### TEH11型の場合

- ①既設の給水栓T55Aを取り外す。
- ②給水エルボをねじ込む。
- ③下図の寸法に合わせて取付板を固定する。



※給水パイプが長い場合は切断してください。  
A寸法が210以上の場合は、正規の給水パイプは使用できません。

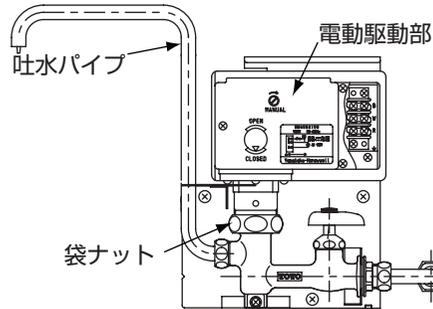
**注意** 袋ナット・テーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きを間違えないようにして接続してください。水漏れのおそれがあります。

**重要**

## 3 電動駆動部の接続

①電動駆動部を袋ナットで接続する。

最後まで確実に締め付けてください。

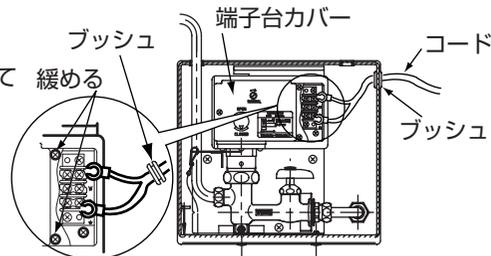


②吐水パイプを取り付ける。

## 4 配線のしかた

①端子台カバーを外し、配線要領図に従って 緩める 各配線を行う。

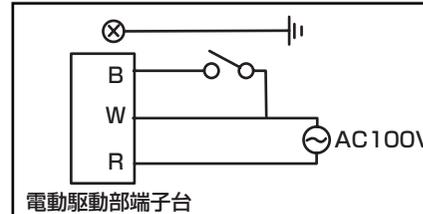
結線はコードにブッシュを通してから行ってください。



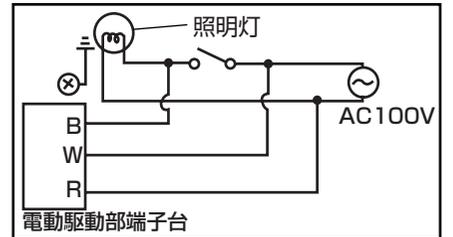
### 配線要領図

- 感知式ハイタンクバルブとして使用の場合  
※コントローラの「施工説明書」と併せてご覧ください。  
※専用スイッチ、照明との連動、タイマ使用の場合は、以下の図のように端子台のW・Rに電源線 (AC100V)を接続し、必ずWへの接続線から配線を分岐させて途中でスイッチなどを設けて端子台のBに接続してください。

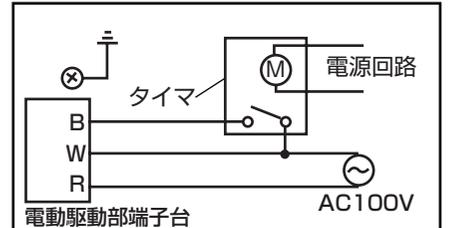
#### ●専用スイッチの場合



#### ●照明との連動の場合



#### ●タイマ使用の場合



## 5 カバーの取付け

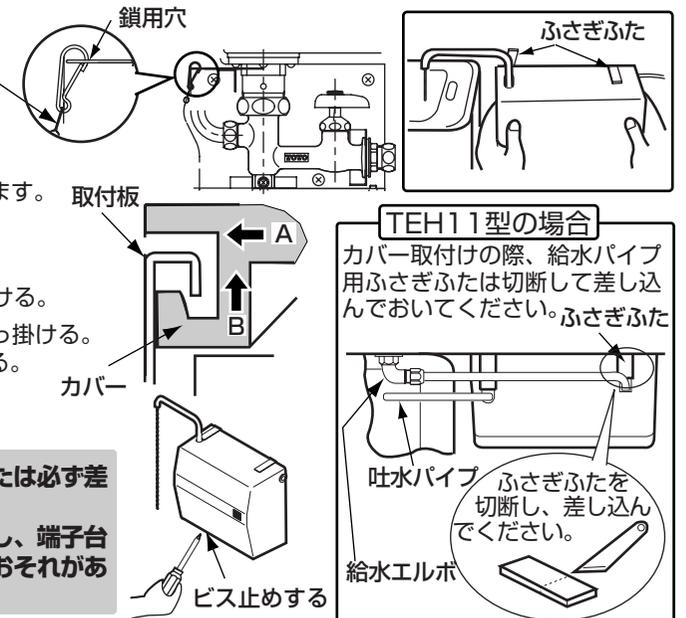
①カバーを取り付ける。

このときカバー取付鎖を取付板の鎖用穴に接続します。

②カバーを取付板に引っ掛ける。

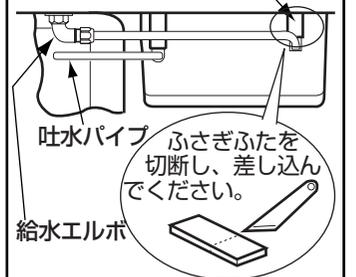
- A. カバーを取付板に引っ掛ける。
- B. 下方からビス止める。

給水パイプ用のふさぎふたは必ず差し込んでおいてください。ほこりや水滴などが侵入し、端子台に付着すると火災に至るおそれがあります。



### TEH11型の場合

カバー取付けの際、給水パイプ用ふさぎふたは切断して差し込んでおいてください。ふさぎふた



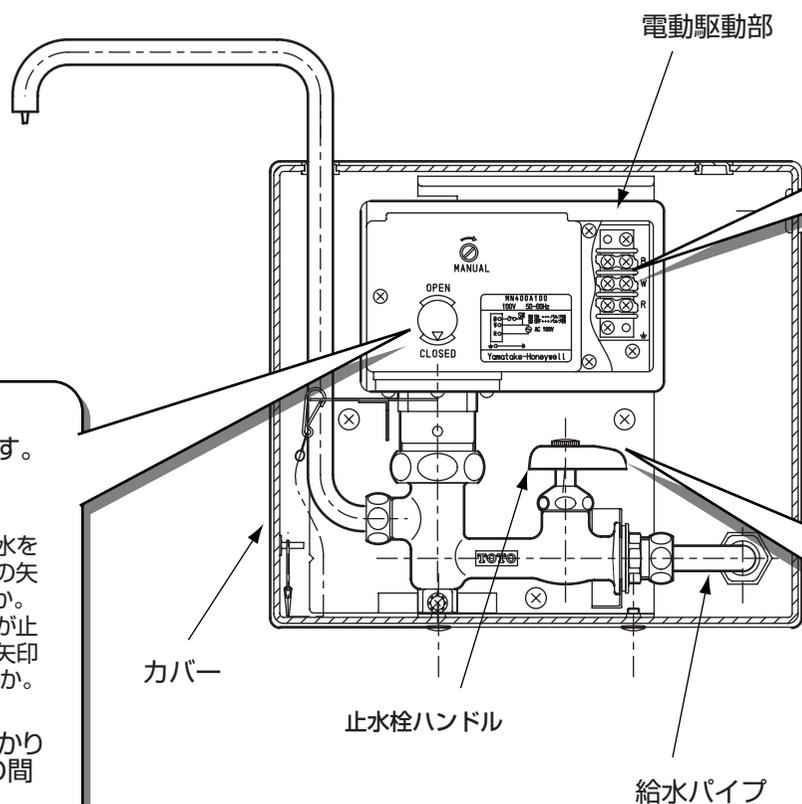
取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

### 作動の確認

- ①配線に間違いがないか確かめます。
- ②次の作動を確認します。

- (a) スイッチをONにして約10秒後給水を開始し、電動駆動部の開閉表示窓の矢印が「OPEN」を指して停止するか。
- (b) スイッチをOFFにして約10秒後水が止まり、電動駆動部の開閉表示窓の矢印が「CLOSED」を指して停止するか。

※バルブの開閉には15～30秒かかりますので、スイッチのON、OFFの間隔は1分以上で行ってください。



### 配線の確認

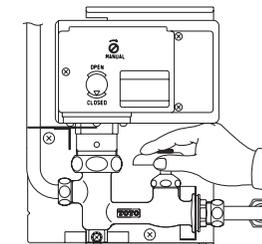
配線に間違いがないか確認する。

配線に間違いはないですか？

➡ 5-2-4 「配線のしかた」参照

### 洗浄間隔の確認

止水栓のハンドルでタンクへの吐水量を調節してください。タンクに水が溜まる時間が洗浄間隔となります。ただし、自動サイホンが正常に作動するためには1L/分以上の給水量が必要です。最長洗浄間隔は下表に従ってください。



小便器連立数	2連	3連	4～5連
最長洗浄間隔	8分	12分	15分

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。